

国語の観点

1. 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領国語科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【国語科の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

(2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	1 5 三省堂
書名	新しい国語		現代の国語	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 各教材を「目標」・「問いかけ」から「振り返り」という流れで構成している。また、課題解決的な言語活動を設けることで、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう配慮されている。</p> <p>(2) 様々な現代的な諸課題を取り上げながら、他教科や生活で必要となる言語能力が育つ内容となっている。他教科の学習内容と関連がある題材をマークで示す工夫がなされている。</p> <p>(3) 言語活動を通して国語の資質・能力が身に付くよう、各教材で身に付ける力を「言葉の力」として明示し、それぞれの領域で系統的に積み上がるよう配置され、課題解決的な学習を重視した単元構成になっている。</p>		<p>(1) 「学びの道しるべ」によって学習の流れを明確にしている。また、対話・交流・共有によって学習を進めていくことで、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう配慮されている。</p> <p>(2) 様々な現代的な諸課題が取り上げられ、幅広い資質・能力を育成できる題材選定となっている。情報と情報との関係を捉えたり、考えを整理したり深めたりする方法が示されている。</p> <p>(3) 言語活動を通して国語の資質・能力が身に付くよう、思考や表現によってつくられた考えを対話によって理解し合い、より創造的な合意を生み出す学習の流れを重視した単元構成となっている。</p>	
内容	<p>(1) 多様な言語活動、読書活動の充実、学習意欲を高め確かな学力向上を図る題材が配列され、本県の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 全学年、同時期に同領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。発達段階に応じた言葉の力を深めるよう、年間の学習過程が明示され、記述の分量も適当である。</p> <p>(3) 学習を通して地域の特性や文化について考えさせるような話題や題材が配置されている。</p> <p>(4) 巻末に3年間の「言葉の力」と「学びを支える言葉の力」として、本編の学習に役立つ資料を示し、実態に応じた指導の配慮がされている。</p>		<p>(1) 豊かな言語活動、読書活動の充実、図解を用いる等確かな学力を育む工夫がなされ、本県の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 全学年、同時期に同領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。思考の方法を含む年間の学習過程が発達段階に応じて明示され、記述の分量も適当である。</p> <p>(3) 地域の特色や自然に触れ、身近な地域について関心を高めるような話題や題材が配置されている。</p> <p>(4) 巻末に「資料編」として、本編の参考になる資料を示し、自学自習にも役立つ、繰り返し活用できるような指導の配慮がされている。</p>	
造本	<p>(1) 印刷は鮮明で、生徒の色覚特性等に対する配慮もされている。小学校の教科書体を意識した独自の明朝体・ゴシック体を使用している。</p> <p>(2) 全学年B5判で、耐久性等に配慮されている。独自のマークを付すことで、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p>		<p>(1) 印刷は鮮明で、生徒の色覚特性等に対する配慮もされている。点画の方向に配慮した独自の明朝体・ゴシック体・教科書体を使用している。</p> <p>(2) 全学年B5判で、耐久性等に配慮されている。QRコードを付すことで、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p>	

	発行者	17 教育出版	発行者	38 光村図書
書名	伝え合う言葉 中学国語		国語	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 単元の構成と学びを進める七つのキーワードの設定や、学習内容を明確化する「学びナビ」・「ここが大事」の設定により、主体的・対話的で深い学びを実現できるよう配慮されている。</p> <p>(2) 様々な現代的な諸課題が取り上げられ、自らの問題意識を高める題材が設定されている。他教科において、学んだ内容を生かす観点、能力の育成に必要な思考の方法等が示されている。</p> <p>(3) 言語活動を通して国語の資質・能力が身に付くよう、活動の過程と重点を明確に示すことで、自らが学習の方法や内容を振り返って学びを自覚化し、課題解決へ向かう能力を育成する単元構成になっている。</p>		<p>(1) 「見通しをもつ」から「振り返る」という学習の流れを明確にしている。学習課題に個の活動と集団での活動を設定することで、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう配慮されている。</p> <p>(2) 様々な現代的な諸課題が取り上げられ、他教科などとの関連が図れるような題材・学習活動が設定されている。他教科に応用できる思考法や情報の可視化の方法が示されている。</p> <p>(3) 言語活動を通して国語の資質・能力が身に付くよう、生徒の主体性をもとにしながら、学びや思考を支える語彙、生きて働く知識及び技能の習得、論理的思考力や判断力の向上を目指した単元構成になっている。</p>	
内容	<p>(1) 豊かな言語活動、読書活動の充実、現代的課題を取り入れた確かな学力を育む題材が配列され、本県の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 全学年、同時期に同領域の単元が置かれ、系統的・発展的に配列されている。自己学習力を育むよう、発達段階に応じた多様な文章表現がなされ、記述の分量も適当である。</p> <p>(3) 地域の自然に触れ、自分たちの生活とどのようにつながっているかを考えさせる話題や題材が配置されている。</p> <p>(4) 巻末に「付録」として、様々な学習場面に応える補充的・発展的な資料を示し、実態に応じた指導の配慮がされている。</p>		<p>(1) 多様な言語活動、読書活動の充実、思考力・判断力・表現力等を育む質の高い題材が配列され、本県の教育施策の実現に資する内容となっている。</p> <p>(2) 全学年、同時期に同領域の単元が置かれ、系統的・螺旋的に発達段階に応じた学びが深まるように配列されている。年間の学習過程が明示され、記述の分量も適当である。</p> <p>(3) 地域の文化や言葉に触れ、身近な地域について考えさせる話題や題材が配置されている。</p> <p>(4) 巻末に「学習を広げる」として、学年に応じた学習に役立つ資料を示し、日常生活に広げて活用できる指導の配慮がされている。</p>	
造本	<p>(1) 印刷は鮮明で、生徒の色覚特性等に対する配慮もされている。読みやすさに配慮した、ユニバーサルデザイン書体を使用している。</p> <p>(2) 全学年B5判で、耐久性等に配慮されている。独自のマークを付すことで、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p>		<p>(1) 印刷は鮮明で、生徒の色覚特性等に対する配慮もされている。読みやすさに配慮した、独自の明朝体・ゴシック体を使用している。</p> <p>(2) 全学年B5判で、耐久性等に配慮されている。QRコードを付すことで、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p>	

書 写 の 観 点

1. 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領国語科の第2「各学年の目標及び内容」の2(3)「我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。」のウ又はエ「書写に関する次の事項を理解し使うこと。」に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【書写に関する事項を理解し使うこと】

○第1学年

- ア 字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと。
- イ 漢字の行書の基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書くこと。

○第2学年

- ア 漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くこと。
- イ 目的や必要に応じて、楷書又は行書を選んで書くこと。

○第3学年

- ア 身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れ、効果的に文字を書くこと。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	1 5 三省堂
書名	新しい書写		現代の書写	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 身近な硬筆文字から課題を見出すことで主体的な学びができるよう構成されており、学んだことを説明する対話的活動を取り入れることで確かな理解へとつなげている。また、学んだことを生活の中で活用することで深い学びを実現できるよう工夫されている。</p> <p>(2) 国語の教材が多く取り入れられ、連携して授業を組むことができるように工夫がされている。また、他の教科や特別活動等での「書いてまとめたり伝えたりする」活動との関連にも積極的な配慮がされている。</p> <p>(3) 教科の指導目標に即して、学習のねらいや学習過程が明確に示されている。単元の重要学習事項と関連する既習事項が示され、基礎・基本が身に付くように適切に取り上げられている。</p>		<p>(1) 教材ごとに「目標」と「振り返り」が設けられ、生徒自身の主体的な学びを引き出す構成になっている。また、日常生活や社会生活で役立つ実践的な力の定着を図るため、学習したことを硬筆で繰り返し練習し、学びが確かなものとなるよう工夫されている。</p> <p>(2) 他の教科の学習や社会生活の中で活用できる教材が積極的に取り入れられている。また、高等学校の学習につながる内容も紹介され、書写・書道に関する幅広い興味をもつきっかけとなるように配慮されている。</p> <p>(3) 教科の指導目標に即して、学習目標や当該教材で学習すべき重要事項が明確に示されている。毛筆の学習後に硬筆でも繰り返し練習することで、学習内容の習得を促す工夫がされている。</p>	
内容	<p>(1) 学習の進め方を明確に示し、書写で学んだことが役立つ場面を示すことで生徒の学習意欲を高める工夫をしている。文字文化の鑑賞を取り入れており、県の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 強調する箇所の工夫した提示や図があり、わかりやすい。様々な書式例を挙げ、基礎・基本的事項を効果的に習得できるように配慮されている。</p> <p>(3) 地域行事や学校行事など、日常生活に関わる資料を示すことで、課題を実感的に捉えたり、理解を深めたりすることにつなげている。</p> <p>(4) 基本の点画の書き方や字形の整え方の示し方が丁寧である。また、課題意識を高めさせるための配慮があり、生徒自身が留意すべき点を意識しながら学習できるようになっている。</p>		<p>(1) 学習の流れを明確に示し、随所に書き込み欄を設けることで、生徒が主体的に学べる工夫をしている。また、文字文化の豊かさにも触れており、県の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 発達段階を踏まえた単元の基本構成が明確である。硬筆・毛筆両方において、段階的に学習できるよう、バランスよく配置されている。</p> <p>(3) 地域の魅力をまとめた情報誌づくりへの取組や地域のポスターの文字への着目など、日常生活と書写を結び付けた活動を取り入れている。</p> <p>(4) 書き方のポイントを明確化し、具体的な字形例を示している。硬筆のなぞり書きを多く取り入れ、特徴を理解して自力で繰り返し書くなど、書いて身に付ける学習形態を重視している。</p>	
造本	<p>(1) 生徒の色覚特性等について配慮されている。硬筆・毛筆文字の印刷については、濃度や色味を調整し、本物に近く、見やすいものになっている。</p> <p>(2) 全学年A B判で、資料性の高い大きな図版となっている。毛筆の手本は、半紙と同じ縦横比で提示されている。独自のマークを付して、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p>		<p>(1) 生徒の色覚特性等について配慮されている。硬筆・毛筆文字の印刷については、濃度の調整や罫線の使い方に配慮され、見やすいものになっている。</p> <p>(2) 全学年B 5判で、軽量化に配慮されている。毛筆の手本は、半紙と同じ縦横比で提示されている。QRコードを付して、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p>	

	発行者	17 教育出版	発行者	38 光村図書
書名	中学書写		中学書写	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 主体的・対話的な学びを実現するために学習手順を明確化し、具体的な手立てを示している。毛筆で学習した行書や仮名の書き方を、硬筆の他字に応用できる教材となっており、実社会での活用を視野に、より深い学びとなるよう工夫されている。</p> <p>(2) 国語だけでなく他の教科と関連した学習内容を豊富に位置付け、様々な書く活動が、他教科との横断的な学習の充実につながるよう工夫されている。また、学校行事や社会生活に生きる内容との関連を積極的に図っている。</p> <p>(3) 教科の指導目標に即して、学習の目標や系統的見通しが明示されている。基本点画の書き方や字形の整え方等の基礎・基本の学習が、確実に身に付くよう適切に取り上げられている。</p>		<p>(1) 見通しをもって主体的に学べるよう、学習の目標や進め方、重点を明示している。対話を通して思考力・判断力・表現力等を養うために、考え、話し合う活動を設定している。深い学びの実現に向け、毛筆での学習が硬筆に生きるよう工夫されている。</p> <p>(2) 国語を中心に他の教科にも関連した教材を生かして書写の資質・能力が育まれるように工夫されている。また、学校生活や日常生活の中で活用できる書写の技能の育成にも配慮されている。</p> <p>(3) 教科の指導目標に即して、学習のねらいや留意点が明確に示されている。書写の基礎・基本を確実に身に付けるために、毛筆の学習を生かして硬筆で書く活動を豊富に位置付けている。</p>	
内容	<p>(1) 課題解決型の学習を取り入れ、学習の進め方を明確に示すことで、生徒が主体的に学習できるように工夫している。伝統的な文字文化に触れており、県の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 学習目標が、系統的に考えられ、既習事項である基本点画を丁寧に示している。毛筆学習での学びを硬筆学習で振り返る工夫がなされている。</p> <p>(3) 地域社会や学校生活との関連を意識した資料を提示することで、書写の学習を日常生活に生かせるよう配慮されている。</p> <p>(4) 日常生活の中で実践的な技能を身に付けるとともに、選択教材や補充教材を設けることで、一人一人の習熟度や課題に応じて学習を主体的に進められるよう、工夫がなされている。</p>		<p>(1) 随所に書き込み欄を設けることで、主体的に学べる工夫をしている。学習したことを日常に生かせるよう配慮している。多様な文字文化に触れており、県の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 書写ブック（別冊）では、毛筆学習が硬筆学習に生かせるよう配列されている。単元目標が大きく示され、何を学習すべきかが明確である。</p> <p>(3) 学校行事の立て看板の文字の工夫や学校の魅力を冊子にまとめる活動など、書写の力を生かして地域に発信する活動を取り入れている。</p> <p>(4) 小学校での既習事項をイラストや図解を交えて丁寧に示している。文字の使い分けやデザインとしての文字を数多く紹介し、発展的な学びにつなげている。</p>	
造本	<p>(1) 生徒の色覚特性等について配慮されている。硬筆・毛筆文字の印刷については、濃度が調整され、自然な筆使いの学びやすいものとなっている。</p> <p>(2) 全学年A B判で、資料性の高い大きな図版となっている。毛筆の手本は、半紙と同じ縦横比で提示されている。独自のマークを付して、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p>		<p>(1) 生徒の色覚特性等について配慮されている。硬筆・毛筆文字の印刷については、書きぶりや部分の形が統一され、学びやすいものとなっている。</p> <p>(2) 全学年B 5判で、軽量化に配慮されている。毛筆の手本は、半紙の原寸大で提示されている。QRコードを付して、デジタルコンテンツを利用可能としている。</p>	

社会（地理的分野）の観点

1. 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標や地理的分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【地理的分野の目標】

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1) 我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

(3) 日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	17 教育出版
書名	新しい社会 地理		中学社会 地理 地域に学ぶ	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、各章末で対話的学習が行われるよう配慮している。</p> <p>(2) 「教科関連マーク」を例示し、他教科との教科横断的な広がりや内容を適切に取り上げている。</p> <p>(3) 社会科の目標や地理的分野の目標に則し、社会的事象の地理的な見方・考え方を、「問い」を軸に学習場面を構造化し課題を解決していく構成で示し、「つかむ・追究する・解決する」の学習過程を通して、広い視野に立って諸地域の地理的な特色を理解できるよう配慮している。</p>		<p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、「表現」のコーナーを設け、対話的学習が行われるよう工夫している。</p> <p>(2) 「表現しよう」や「意見を交換しよう」のコーナーを設け、言語活動を意識した内容を適切に取り上げている。</p> <p>(3) 社会科の目標や地理的分野の目標に則し、社会的事象の地理的な見方・考え方を、「ミニコラム」により5つのポイントで示し、「つかむ・追究する・解決する」の学習過程を通して、主権者として社会に参画していくための知識や態度を育成できるよう内容を適切に取り上げている。</p>	
内容	<p>(1) 多様な資料から課題をつかみ、見通しをもって主体的に学習を進められるよう配慮している。また、「見方・考え方」を設け、深い学びにつながるよう工夫している。</p> <p>(2) 社会的事象の地理的な見方・考え方を育むよう、内容を系統的に配列し、生徒の発達段階に応じた適切な文章表現となっている。学習の振り返りや対話的な活動を通して、知識・技能や思考・判断・表現の力を育む場を設けることができるよう分量を適切に配分している。</p> <p>(3) 身近な地域調査の手法や地域の実態に応じた課題や将来像について考察する学習を例示し、積極的に社会に参画する意識を養うことができるようになっている。</p> <p>(4) 「見方・考え方」や「地理にアクセス」「スキル・アップ」などにより、補充的・発展的な学習に配慮している。</p>		<p>(1) 各単元の見出しにサブタイトルをつけ、見通しをもって主体的に学習を進められるよう配慮している。また、「確認」を設け、深い学びにつながるよう工夫している。</p> <p>(2) 社会的事象の地理的な見方・考え方を育むよう、内容を系統的に配列し、生徒の発達段階に応じた適切な文章表現となっている。対話的な学びを取り入れ、思考・判断・表現の力を育む場を設けることができるよう分量を適切に配分している。</p> <p>(3) 身近な地域調査の方法や地域の実態に応じた課題や将来像について分析・考察する学習を例示し、社会に参画する態度を養うことができるようになっている。</p> <p>(4) 「確認と表現」や「地理の窓」「現代日本の課題を考えよう」などにより、補充的・発展的な学習に配慮している。</p>	
造本	<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表などの印刷は鮮明で見やすく、紙質や製本も適切である。QRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。</p>		<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表などの印刷は鮮明で見やすく、紙質や製本も適切である。QRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。</p>	

	発行者	4 6 帝国書院	発行者	1 1 6 日本文教出版
書名	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土		中学社会 地理的分野	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、コラム「声」を例示し、対話的学習が行われるよう工夫している。</p> <p>(2) 「技能をみがく」のコーナーを設け、様々な資料を活用し、情報活用能力を育めるよう内容を適切に取り上げている。</p> <p>(3) 社会科の目標や地理的分野の目標に則し、社会的事象の地理的な見方・考え方を、巻頭でかみくだいて解説するとともに、写真や図表を用い疑問文形式でわかりやすく示し、「調査・分析・構想活動」を充実させることで、地域の特色を捉え、持続可能な発展を考えられるよう構成している。</p>		<p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、導入として写真や図を扱うなど工夫している。</p> <p>(2) 「地理+α」や「スキルUP」のコーナーを設け、他の教科の内容を意識した教科横断的な広がりを考慮している。</p> <p>(3) 社会科の目標や地理的分野の目標に則し、社会的事象の地理的な見方・考え方を、巻頭に5つの解説で示して自然に捉えさせ、さらに本文ページの各見開きに学習課題とともに提示し繰り返し意識させることで、地理的事象を多面的に考察し、地理的認識の基礎が培えるよう構成している。</p>	
内容	<p>(1) 導入資料に見方・考え方についてのコメントがあり、学習の見通しをもって主体的に取り組めるよう配慮している。また、対話的な学びの場面を設け、深い学びにつながるよう工夫している。</p> <p>(2) 社会的事象の地理的な見方・考え方を育むよう、内容を系統的に配列し、生徒の発達段階に応じた適切な文章表現となっている。学習の振り返りや対話的な活動を通して、知識・技能や思考・判断・表現の力を育む場を設けることができるよう分量を適切に配分している。</p> <p>(3) 身近な地域調査の方法や地域の実態に応じた課題の解決に向けて構想する学習を例示し、持続可能な社会の形成に参画する態度を養うことができるようになっている。</p> <p>(4) 「未来に向けて」や「地理プラス」「地域の在り方を考える」などにより、補充的・発展的な学習に配慮している。</p>		<p>(1) 学習課題と見方・考え方を同じ場所に提示しており、見通しをもって主体的に取り組めるよう配慮している。また、「深めよう」を設け、対話的で深い学びにつながるよう工夫している。</p> <p>(2) 社会的事象の地理的な見方・考え方を育むよう、内容を系統的に配列し、生徒の発達段階に応じた適切な文章表現となっている。「確認」で振り返りや対話的な活動を通して、知識・技能や思考・判断・表現の力を育む場を設けることができるよう分量を適切に配分している。</p> <p>(3) 身近な地域調査の手法や地域の実態に応じた課題を考察し、解決に向けて構想する学習を例示することで、社会参画への意欲を養うことができるようになっている。</p> <p>(4) 「深めよう」や「自由研究」「チャレンジ地理」などにより、補充的・発展的な学習に配慮している。</p>	
造本	<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表などの印刷は鮮明で見やすく、紙質や製本も適切である。QRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。</p>		<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表などの印刷は鮮明で見やすく、紙質や製本も適切である。QRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で見やすく、質量や厚さは扱いやすく適切である。</p>	

社会（歴史的分野）の観点

1. 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標や歴史的分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【歴史的分野の目標】

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1) 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

(3) 歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとする大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	17 教育出版
書名	新しい社会 歴史		中学社会 歴史 未来をひらく	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 各章の導入部や本文に、「みんなでチャレンジ」で言語活動を、「スキル・アップ」で体験活動を取り入れた学習活動が可能になっている。</p> <p>(2) 各章の導入部や本文に、「みんなでチャレンジ」「スキル・アップ」「見方・考え方」のコーナーがあり、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と第1章で示し、学習課題とまとめの活動を各章、節、項に、章の導入部に図版と問いを設け、構造化し、主体的に課題を解決しようとする態度を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p>		<p>(1) 各章の導入部の「学習を始めよう」を通して、時代への興味・関心を喚起し、本文の「読み解こう」で体験活動が取り入れられている。</p> <p>(2) 本文で、「学習課題」を解決するために、「読み解こう」「確認」「表現」の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と第1章で示し、学習課題とまとめの活動を各章、節、項に、章の導入部に図版と問いを設け、構造化し、よりよい社会を創造する力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p>	
内容	<p>(1) 基礎・基本の定着や歴史的な見方・考え方、思考力の育成に考慮し、資料の充実を図るとともに、単元ごとに追究点を明示し、課題解決学習への配慮がなされている。</p> <p>(2) 歴史的な事象を系統的に配列し、各章の「基礎・基本のまとめ」「まとめの活動」では、学んだ知識をもとにした表現力を養うための発展的な学びがしやすい。 発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 章で学ぶ内容と関わりが深い地域を題材として調査方法を例示し、身近な地域の調査と関連付けている。</p> <p>(4) 資料の読み取りに関わるコラムが設定されている。学習内容を深めるための資料と解説のページがある。</p>		<p>(1) 学習する時代を年表で明示することで追究的な学習ができるよう工夫し、社会的な基礎・基本の定着と思考力の育成を考慮し、表現力が身に付くよう配慮されている。</p> <p>(2) 歴史的な事象を系統的に配列し、各章の「学習のまとめと表現」では、図表や地図の読み取りをもとに思考力や表現力を養うための発展的な学びがしやすい。 発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 章で学ぶ内容と関わりの深い史跡の由来を紹介し、身近な地域における調査の手がかりを提示している。</p> <p>(4) 章の内容をまとめる図表や設問が用意されている。学習内容を深めるための資料と解説のページがある。</p>	
造本	<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。URL又はQRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p>		<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。URL又はQRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p>	

	発行者	4 6 帝国書院	発行者	8 1 山川出版社
書名	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き		中学歴史 日本と世界	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 本文中、「学習課題」に対して、「確認」「説明」で主体的な学習が、「技能をみがく」で体験活動が取り入れている。</p> <p>(2) 「やってみよう」「タイムトラベル」「多面的・多角的に考えてみよう」の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と第1部で示し、学習課題とまとめの活動を各章、節、項に、節の導入部に図版と問いを設け、構造化、焦点化し、多面的・多角的に考察する力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p>		<p>(1) 本文の「学習課題」を考えるための資料に対する黄色枠の問いにより主体的な学習が、「歴史を考えよう」で体験活動が可能になっている。</p> <p>(2) 「歴史へのアプローチ」「地域からのアプローチ」「歴史を考えよう」の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を第1章で示し、学習課題とまとめの活動を各章、項に、節末に図版と問いを設け、焦点化し、主体的に理解を深め、社会の発展に寄与する力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p>	
内容	<p>(1) 小学校や地理、公民分野との関わりを示し、段階的な基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力の育成ができるよう考慮し、資料に基づく対話的な学びへの工夫がされている。</p> <p>(2) 歴史的な事象を系統的に配列し、各章の「章の学習を振り返ろう」では知識を定着させ、思考力・判断力・表現力を養うための発展的な学びがしやすい。 発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 地域史のコラムを設け、関連する地域や調査方法を例示し、日本の伝統や文化と関連付けている。</p> <p>(4) 章のまとめとして、図表や設問が用意されている。事例について考察して、まとめるページがある。</p>		<p>(1) 本文や資料の充実を図り、歴史的な見方・考え方を身に付けられるよう考慮し、思考力・判断力・表現力を深められるよう詳細な知識への配慮がなされている。</p> <p>(2) 歴史的な事象を系統的に配列し、各章の「まとめ」では、学んだ内容を主体的に整理し、自ら表現するための力を養えるよう発展的な学びがしやすい。 発達段階に配慮したルビを用いながら、詳細な記述が多くみられる。</p> <p>(3) 章で学ぶ地域を取り上げ、調査テーマや考え方、調査方法を示し、身近な地域の調査と関連付けている。</p> <p>(4) 項ごとに深めるための課題が設定されている。章のまとめとして空欄補充の図表が用意されている。</p>	
造本	<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。 URL又はQRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p>		<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。 QRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) AB判で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p>	

	発行者	1 1 6 日本文教出版	発行者	2 2 7 育鵬社
書名	中学社会 歴史的分野		[最新] 新しい日本の歴史	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 各章の導入部で、前の時代と比較して学習する時代の特徴などを主体的に考える意識をもたせ、「チャレンジ歴史」で体験活動を取り入れている。</p> <p>(2) 本文で、「学習課題」に対する「見方・考え方」を示し、「深めよう」「確認」の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を第1編で示し、学習課題とまとめの活動を各編と項に、章の導入部に図版と問いを設け、比較、関連付けなどに着目して構想し、主権者としての力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p>		<p>(1) 各章の導入部で、「鳥の目」「虫の目」で学習する時代の特徴などを捉えさせ、興味・関心を喚起し、「私の歴史博物館」で体験活動を取り入れている。</p> <p>(2) 本文の「課題」「まとめ」や「歴史のターニングポイント」「私の歴史博物館」の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭と序章で示し、学習課題とまとめの活動を各章と項に、章の導入部に図版と問いを設け、焦点化し国際社会で主体的に生きる力を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p>	
内容	<p>(1) 学習課題の提示や歴史的な見方や考え方を明示し、課題解決学習の中で基礎・基本の定着を図れるよう考慮し、小学校や地理・公民との関わりを示すよう工夫がなされている。</p> <p>(2) 歴史的な事象を系統的に配列し、各編の「学習の整理と活用」では、知識の定着を図り、対話的な学びを実現させるための発展的な学びがしやすい。 発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 章で学ぶ内容と関わりが深い地域の歴史や先人を例示し、身近な地域での調査と関連付けている。</p> <p>(4) 学習課題を深めるための設問が用意されている。先人の活躍や女性史について紹介するページがある。</p>		<p>(1) 基礎・基本の定着と、思考し表現する力の育成に配慮し、本文や資料の充実が図られている。また、学習課題を明示することで課題解決学習への工夫がなされている。</p> <p>(2) 歴史的な事象を系統的に配列し、各章の「学習のまとめ」では、図表により知識を定着させ、主体的に思考力を養うための発展的な学びがしやすい。 発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 身近な地域の歴史や文化遺産、偉人を紹介しこれをテーマとした調査方法を示して、身近な地域の調査と関連付けている。</p> <p>(4) 学習と関連するテーマについて、解説するページがある。女性の偉人に注目し、業績を紹介している。</p>	
造本	<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。URL又はQRコードから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) A B判で重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p>		<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。URLから、インターネットにアクセスできる。</p> <p>(2) A B判で重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p>	

	発行者	229 学び舎
書名	ともに学ぶ人間の歴史	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 各部の導入部で、学習課題を示し、部の終わりに学習のまとめを置き主体的な学びを、「歴史を体験する」で体験活動を取り入れている。</p> <p>(2) 本文で、「フォーカス」を読んで導入資料を読み取り、「歴史を体験する」の活動を通して、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等を育むように工夫されている。</p> <p>(3) 社会科の目標に即して、歴史的な見方・考え方を巻頭で示し、学習課題を各章と項に、まとめを章に、節の導入部に図版と問いを設け、知識を深め真理を求める態度を養うよう、内容を適切に取り上げている。</p>	
内容	<p>(1) 学習内容の課題を示し、追究的な学習ができるよう配慮されている。また単元の振り返りや学習のまとめを設け、主体的な学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>(2) 歴史的事象を系統的に配列し、各章の「ふりかえる」や各部の「学習のまとめ」では知識をもとに対話的に表現力を養う発展的な学びがしやすい。 発達段階に配慮したルビが用いられ、記述の分量は適切である。</p> <p>(3) 地域の博物館における見学の仕方や地域調査の方法などを例示し、身近な地域の調査と関連付けている。</p> <p>(4) 章のまとめを演習形式で行えるように設問が用意されている。体験学習の仕方や調べ学習の方法が示されている。</p>	
造本	<p>(1) 活字・写真・さし絵・図表の印刷は鮮明、紙質や製本も適切である。</p> <p>(2) A4判で、重量、厚さが適切で、扱いやすい。</p>	

社会（公民的分野）の観点

1. 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標や公民的分野の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【公民的分野の目標】

現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり、現代の社会生活及び国際関係などについて、個人と社会との関わりを中心に理解を深めるとともに、諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題について公正に判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	17 教育出版
書名	新しい社会 公民		中学社会 公民 ともに生きる	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びができる問題解決的な単元構成となり、個人、グループ活動が行いやすい教材も掲載している。</p> <p>(2) 他教科との「関連マーク」の表示や問題解決の構造化による学習活動等、教科横断的な活動に活用できるように配慮している。</p> <p>(3) 社会科の目標に則して、現代社会についての見方・考え方をイラストで示し、単元全体の「探究課題」を軸とした問題解決的な学習過程を通して、主体的に課題を追究しながら、思考力・判断力・表現力を養うように、内容を適切に取り上げている。</p>		<p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた単元構成と「言葉で伝え合おう」「読んで深く考えよう」等のコーナー教材を掲載している。</p> <p>(2) 「他教科との関連」や「関連するSDGs」を表示する等、教科横断的な活動に活用できるように配慮している。</p> <p>(3) 社会科の目標に則して、現代社会についての見方・考え方をマークで示し、思考・判断・表現の活動場面を全編にわたり位置付け、問題解決的な学習過程を通して、主体的に社会に関わろうとする態度を養うように、内容を適切に取り上げている。</p>	
内容	<p>(1) 各単元の学習を3段階の「問い」で構造化し、その解決を図ることで主体的な学びの実現を図っている。また、対話的な学習場面を導入やまとめ等に設けている。</p> <p>(2) 6章構成で、各章の学習は問題解決的な構成となっている。ページ数は抑えられ、文章は敬体を用いており、因果関係が明確に記述され、表現も平易である。</p> <p>(3) 地域の特性を生かした豊富な事例が示されており、生徒が事例をもとに、社会に参画しようとする態度を養えるようになっている。</p> <p>(4) 「もっと公民」、「公民にアクセス」というコーナー等で発展補充内容が用意され、個に対応している。</p>		<p>(1) 巻頭で「メディア活用」の仕方について学び、特設のテーマ学習では6つの言語活動を行う等市民としての基礎・基本を身に付ける場面が設定されている。</p> <p>(2) 全体を4領域に系統立てて構成し、課題の探究活動を最終章としている。文章は敬体で、小見出しと太字の重要語句から学習の要点をつかみやすく表現も平易である。</p> <p>(3) 地域のさまざまな事例が示され、それらを通して、生徒が地域の実態を探り、社会生活との関わりを考えられるようになっている。</p> <p>(4) 「公民の窓」、「クリップ」等のコラムやテーマ学習のページを設け、個の学びに対応している。</p>	
造本	<p>(1) 資料を豊富に掲載するとともに、写真や文字の鮮明さに留意し、見やすく製本も適切である。</p> <p>(2) 視覚的効果のあるA B判を用い、重さ等も持ち歩く生徒に配慮され適切である。</p>		<p>(1) 活字・写真・図表等の印刷は鮮明で、紙質も製本も適切である。</p> <p>(2) ワイドで見やすいA B判を用い、重さ、厚さとも扱いやすく適切である。</p>	

	発行者	4 6 帝国書院	発行者	1 1 6 日本文教出版
書名	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して		中学社会 公民的分野	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現のための単元構成とインタビューやコラム等の適切な事象・事例に基づいた教材を掲載している。</p> <p>(2) 「未来に向けて」等で、現代社会の課題に考慮された題材や学習活動が設定される等、教科横断的な活動に活用できるように配慮している。</p> <p>(3) 社会科の目標に則して、現代社会についての見方・考え方を働かせる活動を章末に示し、全編で「社会参画」に関する資料を扱うことで、主体的に社会に関わる態度、多面的・多角的に考察する能力を養うように、内容を適切に取り上げている。</p>		<p>(1) 「見方・考え方」から「チャレンジ公民」までの一連の構成により、学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえた主体的・対話的で深い学びの実現に向けた単元構成となっている。</p> <p>(2) 「明日に向かって」等で、社会参画をうながす題材や学習活動が設定される等、教科横断的な活動に活用できるように配慮している。</p> <p>(3) 社会科の目標に則して、現代社会についての見方・考え方を働かせる学習活動を全編にわたって示し、現代社会の今日的課題を主体的に追究しながら、新しい時代を担う公民としての資質・能力の基礎を養うように、内容を適切に取り上げている。</p>	
内容	<p>(1) 各章・節・本文ページの冒頭には学習内容を問い形式で示し、末尾には問いの受け皿としての課題を設け、言語活動も含めた学習の振り返りの場面を設定している。</p> <p>(2) 内容は、系統的に配列されており、巻頭では学習の全体像を示し、見通しを持ちやすくしている。敬体で生徒に語りかけるような本文で、文章表現も平易である。</p> <p>(3) さまざまな都道府県の地域の特性を生かした学習を具体的に示し、生徒が社会に参画しようと思えることができるようになっている。</p> <p>(4) 3種類のコラム、特設ページ等で補充発展させ、「章末2次元コード」では自主学習の支援をしている。</p>		<p>(1) 日本や世界の状況を幅広く視野に入れられる教材を設定し、学びを日々の生活に生かせるよう配慮している。主権者教育やキャリア教育等の教材を豊富に設けている。</p> <p>(2) 第5編まであり、第5編では2～4編で身に付けた能力を活かし問題解決に取り組む。90時間で完結する吟味された内容である。文章は敬体で表現も平易である。</p> <p>(3) 地域の特性についての事例を考慮することで、国や郷土を愛する心情を育み、多文化共生に向けた態度を養うように配慮している。</p> <p>(4) 「チャレンジ公民」や「コラム公民+α」等が設けられ、補充発展的な学習に配慮している。</p>	
造本	<p>(1) 文字は、読み間違いにくいフォントが使用され、グラフ等も見やすく製本も適切である。</p> <p>(2) A B判で見やすく、重量、厚さとも生徒が扱いやすく適切である。</p>		<p>(1) 活字、写真、さし絵等の図版等の印刷は鮮明で、見やすく、紙質や製本も適切である。</p> <p>(2) A B判で見やすく十分な強度を持ち、扱いやすく適切である。</p>	

	発行者	225 自由社	発行者	227 育鵬社
書名	新しい公民教科書		[最新] 新しいみんなの公民	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて単元を適切に配列し、また「アクティブに深めよう」等のコーナー教材を掲載している。</p> <p>(2) 「学習のまとめと発展」、レポート、ディベート等の活動を設けるなど、教科横断的な活動に活用できるように配慮している。</p> <p>(3) 社会科の目標に則して、現代社会についての見方・考え方を働かせる活動を示し、「アクティブに深めよう」では社会生活と関連した実践的課題を主体的に追究しながら、多面的・多角的に考察する能力を育むように、内容を適切に取り上げている。</p>		<p>(1) 学習指導要領の目標、内容、内容の取扱いを踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現のための単元構成をし、各章毎に「入り口」と「これから」等のコーナーを掲載している。</p> <p>(2) 各章の「入り口」「これから」等で、話し合い、発表等の活動を設ける等、教科横断的な活動に活用できるように配慮している。</p> <p>(3) 社会科の目標に則して、現代社会についての見方・考え方の事例を示し、「つかむ、調べる、まとめる」の問題解決型の学習過程を通して、主体的に社会に関わり、多面的・多角的に考察する能力を育むように、内容を適切に取り上げている。</p>	
内容	<p>(1) 積極的に学習できるよう、各章末に〈学習のまとめと発展〉を設けるなど、主体的に考え、表現し、答えていく学習ができるよう場面が配慮設定されている。</p> <p>(2) 序章から終章まで7つの章で構成され、内容は、系統的に配列されている。文章は敬体で、生徒が理解できるように基礎的事項が厳選されており、表現も平易である。</p> <p>(3) それぞれの地域における学習事例が示され、それらを通して、生徒が社会生活を営むことについて考えられるようになっている。</p> <p>(4) 「ミニ知識」や「もっと知りたい」等のコラムやテーマ学習ページを設け、補充発展的な学習の配慮にしている。</p>		<p>(1) 多数の写真や新聞記事を用いて、日本と世界のさまざまな課題に関する知識と教養を身に付けられるようになっている。また、豊富な言語活動を設けている。</p> <p>(2) 5章構成で、各章の導入では小学校との関連内容を紹介し、章末では学んだ内容を活かして取り組む課題が設定されている。本文は平易な言葉で丁寧に説明してある。</p> <p>(3) 地域の豊富な事例を通して、伝統文化を尊重し、それを育ててきた国や郷土を愛する態度を育むことができるように配慮されている。</p> <p>(4) 「TRY」や「学習を深めよう」「やってみよう」等のコラムが設けられ、補充発展に配慮している。</p>	
造本	<p>(1) 活字や写真、図版等の印刷は見やすく鮮明で、紙質や製本も適切である。</p> <p>(2) AB判で見やすく重量、厚さ等の扱いやすさも適切である。</p>		<p>(1) 活字への工夫、写真、さし絵、図表等の印刷は鮮明で見やすく、紙質や製本も適切である。</p> <p>(2) AB判の紙面で重量、厚さ等扱いやすさも適切である。</p>	

地 図 の 観 点

1. 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領社会科の目標に照らした地図帳になっているか。

【社会科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

(3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	4 6 帝国書院
書名	新しい社会 地図		中学校社会科地図	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 生徒が自ら必要な情報を選択し、主体的に調べ学習を進めることができるよう、探究活動に対応した資料が掲載されている。</p> <p>(2) 豊富な情報量のテーマ資料を掲載して情報活用能力の育成に配慮し、歴史・理科・外国語と関連付けられるよう工夫されている。</p> <p>(3) グローバル化に対応して、SDGsなどの社会課題が扱われている。資料活用能力を高めるため、学習内容に応じて必要な資料を簡単に探せるよう工夫されている。郷土料理やご当地キャラクター、世界遺産などを取り上げ、我が国の伝統と文化への自覚を深めるよう配慮されている。</p>		<p>(1) 生徒が進んで資料を読み取り、他と話し合っって課題解決できるよう、資料図の活用を促す設問が各所に配置されている。</p> <p>(2) 各ページに学習課題を設定して問題解決能力の育成に配慮し、歴史・理科・外国語と関連付けられるよう工夫されている。</p> <p>(3) グローバル化に対応して、各州の主題や地球的課題などが扱われている。資料活用能力を高めるため、比較を通して地域の特色がわかるよう工夫されている。伝統的工芸品や地場産業、世界文化遺産などを取り上げ、我が国の伝統と文化への自覚を深めるよう配慮されている。</p>	
内容	<p>(1) 世界と日本の諸地域に関する知識や技能を身に付けるため、学習内容にそった資料を掲載し、発展した学習ができるよう工夫されている。</p> <p>(2) 一般図、資料、統計と、系統的に配列されている。見開きの鳥瞰図が掲載され、自然地形のイメージを大観的に捉えられるよう工夫されている。</p> <p>(3) 地域ごとの特色を捉えられるように、一般地図→基本資料→テーマ資料という構成で、多面的な視点に基づく資料が取り上げられている。</p> <p>(4) キャラクターの吹き出しで資料の読み取りのポイントを提示することで、資料の理解を促し、思考を深められるよう工夫されている。</p>		<p>(1) 世界と日本の諸地域に関する知識や技能を身に付けるため、地図活用の作業から、地域の特色を比較して学習できるよう工夫されている。</p> <p>(2) 一般図、資料、統計と、系統的に配列されている。鳥瞰図がイラスト付きで掲載され、世界の諸地域を具体的に捉えられるよう工夫されている。</p> <p>(3) 地域ごとの特色を捉えられるように、一般地図→資料という構成で、主題に関わる5図を中心に、多角的に資料が取り上げられている。</p> <p>(4) 資料を活用する際の視点として地図活用を設置し、地理的な見方・考え方の育成につながるよう工夫されている。</p>	
造本	<p>(1) 明るい色づかいでカラーバリエーションに配慮し、文字はUDフォントを使用し、記号も見やすい。製本は糸かがりで使いやすく丈夫である。</p> <p>(2) A B判の192ページで構成されインデックスを横に設け、扱いやすくなっている。軽い強度の強い紙で、重さに配慮されている。</p>		<p>(1) 色彩は鮮明でカラーバリエーションに配慮し、文字はUDフォントを使用し、記号も見やすい。製本は糸かがりで使いやすく丈夫である。</p> <p>(2) A 4判の188ページで構成されインデックスが上にあり、扱いやすくなっている。軽い紙と軽量の製本様式で、重さに配慮されている。</p>	

数 学 の 観 点

1. 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領数学科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【数学科の目標】

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

(2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

・内容が系統的・発展的に配列されているか。

・生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	4 大日本図書
書名		新しい数学		数学の世界
新しい学習指導要領への対応		<p>(1) 学習のまとまりごとに学習目標が設定されており、具体的な取り組みから出た疑問を既習事項を活用して解決できるように配慮されている。</p> <p>(2) 単元の導入では、日常生活の事象など、生徒が解決したくなる題材を取り上げている。地理、実験、建造物等の写真や素材を用いて、他教科との関連性を考えさせるなど、教科等横断的な視点で学習が位置付けられている。</p> <p>(3) 「深い学び」「学びを広げよう」「数学の自由研究」では、既習の知識をもとに、いろいろな見方や考え方を用いることで、数学の有用性を実感できるような配慮がなされている。</p>		<p>(1) 「活動」では、単に答えを導くだけでなく、既習事項から新しい学びを予想したり、調べたり、話し合ったりできるように配慮されている。</p> <p>(2) 単元の中で、数学と社会との関わりを示し、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。また、地理、実験、建造物等の写真や素材を用いて、他教科との関連性を考えさせるなど、教科等横断的な視点で学習が位置付けられている。</p> <p>(3) 「もっと数学の世界へ」では、日常の事象を数学的に解釈したり、表現したりして、数学の有用性を示すなど、数学のよさを知ることができ、数学科の目標に適合している。</p>
内容		<p>(1) 解答を比較検討する課題が用意され、主体的・対話的に深く学ぶことができるなど、県の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 異なる条件での変化を考える工夫がある。導入時の課題を継続して扱うなど一貫性のある構成になっている。</p> <p>(3) 各地域の建造物や伝統工芸品等が、学習内容に合わせて紹介されており、簡潔に分かりやすくまとめられている。</p> <p>(4) 過去に学習した内容の復習問題が適宜用意されており、関連する既習事項を確かめながら新しい内容にスムーズに入っていけるように配慮されている。</p>		<p>(1) 数学的な見方・考え方を働かせて、主体的・対話的に深く学ぶことができ、県の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 課題に対しての複数の解法や誤答例の提示により、深く考える学習機会を意図的につくる工夫がある。</p> <p>(3) 「発見！仕事のなかの数学」では、キャリア教育の視点から社会と数学の繋がりを考えさせている。</p> <p>(4) 学習内容の定着のための補充問題が適宜用意されている。各問いの中に発展的な問題や解答があり、授業の中で取り組みやすくなっている。</p>
造本		<p>(1) 紙質がよく、製本も適切である。活字や図表等が鮮明である。色覚特性への配慮等、ユニバーサルデザインの工夫がある。QRコードが掲載され、デジタル教材の閲覧ができる。</p> <p>(2) 行間が広く、余白もあり、書き込みがしやすい。目次は単元名に加えて、目標が大きな文字で示されている。</p>		<p>(1) 紙質がよく、製本も適切である。温かい色調で統一されていて、活字や図表等が鮮明である。色覚等ユニバーサルデザインの工夫がある。QRコードが掲載され、デジタル教材の閲覧ができる。</p> <p>(2) 行間が広く、余白もあり、書き込みがしやすい。確かめ問題では、何ができればよいのか示されている。</p>

	発行者	1 1 学校図書	発行者	1 7 教育出版
書名	中学校数学		中学数学	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 対話形式の例示が多く、具体性があり、課題に取り組む中で、主体的・対話的で深い学びの実現がなされるように工夫されている。</p> <p>(2) 単元の導入については、生徒の興味・関心を引き出す工夫がなされており、素材に写真等の具体物を使って示すことで、他教科との関連性を考えさせるなど、教科等横断的な視点で学習が位置付けられている。</p> <p>(3) 「見方・考え方」「次の課題へ」という項目が多く設定されていて、既習の学習内容や数学的な見方・考え方を発展させる工夫があり、数学科の目標に適合している。</p>		<p>(1) 問題解決を進めるときの考え方として、数学的な見方・考え方を具体的に示すことで、主体的・対話的で深い学びに繋がるように工夫されている。</p> <p>(2) 他教科との関連性を考えさせる素材が多く、教科等横断的な視点を意図した課題が取り上げられている。特に、単元の導入では、生徒が興味・関心をもつ課題を取り上げ、数学の学習に結びつけられるように工夫されている。</p> <p>(3) 「数学の広場」では、数学の発展・探究問題や日常生活への関連が示されていて、学習を進めることで、数学を学ぶことの意義や数学のよさを理解することができるようになっている。</p>	
内容	<p>(1) 既習事項の確認が基礎・基本の理解、言語能力や情報活用能力の育成に繋がり、県の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 「計算力を高めよう」を設定し、学習状況に合わせて取り組むことで、基礎・基本の定着が図れるようにしている。</p> <p>(3) 地域の建造物や伝統工芸品等を学習内容に合わせて紹介し、数学がより身近に感じられるように工夫されている。</p> <p>(4) 復習問題が適宜用意されている。上級学年や上級学校の学習内容が紹介されていて、学習の見通しが立てやすくなるように工夫されている。</p>		<p>(1) 学習過程で起こる疑問に触れながら、主体的に学習を進めることができ、県の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 小学校の学習や高等数学への繋がりが系統的に位置付けられ、学習の繋がりが発展を実感しやすくなっている。</p> <p>(3) 身近な事柄や伝統・文化に関する題材を取り上げ、興味をもって課題に取り組めるようにしている。</p> <p>(4) 章のはじめに既習事項の復習問題が配置されている。補充や発展問題を適宜配置し、個々の学習状況や達成度に応じた学習ができる工夫がある。</p>	
造本	<p>(1) 紙質がよく、製本も適切である。活字や図表等が鮮明であり、ユニバーサルデザインの視点を取り入れられている。QRコードが掲載されていてデジタル教材の閲覧ができる。</p> <p>(2) 行間が広く、余白もあり、書き込みがしやすい。巻末には協働学習の課題と進め方が掲載されている。</p>		<p>(1) 紙質がよく、製本も適切である。温かい色調で統一されていて、活字や図表等が鮮明である。色覚等ユニバーサルデザインの工夫がある。QRコードが掲載され、デジタル教材の閲覧ができる。</p> <p>(2) 行間が広く、余白もあり、書き込みがしやすい。索引には日本語に加えて英語の表記がある。</p>	

	発行者	6 1 啓林館	発行者	1 0 4 数研出版
書名	未来へひろがる数学		日々の学びに数学的な見方・考え方を はたらかせる これからの数学	
新しい 学習指 導要領 への 対応	<p>(1) 多くの人の考えを知ったり、自分との違いを確認・比較したりできる問題を設定し、主体的・対話的で深い学びの充実が図れるように工夫されている。</p> <p>(2) 日常生活、地理や歴史に関する事柄、実験等の幅広い分野からの課題が取り上げられていて、吹き出しのあるイラストを用いて、他教科との関連を考えさせるなど、教科等横断的な視点の学習が適切に位置付けられている。</p> <p>(3) 「ひろげよう」は質問形式が多く、数学的な見方や考え方を働かせて、事象を発展的に考察できるように工夫がなされており、数学科の目標に適合している。</p>		<p>(1) 例示問題等では、対話形式での問題提示と併せて、考え方のヒントが示されており、主体的・対話的で深い学びの充実が図れるように工夫されている。</p> <p>(2) 単元の導入等では、日常生活、地理や歴史に関する事柄、実験等の写真や素材を用い、幅広い分野からの課題が取り上げられていて、他教科との関連を考えさせるなど、教科等横断的な視点の学習が適切に位置付けられている。</p> <p>(3) 日常生活に関わる事象を数学的に解釈し、解決していくことで、数学的な見方・考え方のよさに気付くとともに、生活や学習に生かそうとするなど、数学科の目標に適合している。</p>	
内 容	<p>(1) 興味深い題材を導入に使い、生徒の学習意欲を高め学力向上を図る工夫があり、県の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 小学校でつまずきやすい分野の学び直しがある。応用的な発展学習に自主的に取り組める工夫がある。</p> <p>(3) 地域の建造物や伝統工芸品に関する題材が1年生に多く記載され、数学との繋がりを感じさせる工夫がある。</p> <p>(4) 基礎的・基本的な学習内容を定着させるための補充問題が学習状況に応じて配置されている。発展的・探究的な問題についても適切に配置されている。</p>		<p>(1) 生徒自らの問いや思考過程が多く提示されていて、学習意欲を高める工夫があり、県の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 各単元のはじめに既習事項との関連を取り上げるなど、系統的・発展的な学習が行えるようになっている。</p> <p>(3) 地域の建造物や伝統工芸品に関する題材が学習内容に合わせて具体的に紹介されていて、数学の存在を実感できる。</p> <p>(4) ふきだしの記述を使って生徒の理解を促している。補充問題や発展・探究問題があり、個々の生徒の学習状況に対応できる工夫がされている。</p>	
造 本	<p>(1) 紙質がよく、製本も適切である。活字や図表等が鮮明である。色覚特性への配慮等、ユニバーサルデザインの工夫がある。自分で学習が進められるようにQRコードが随所にある。</p> <p>(2) 学びの記録として巻末の「学びのあしあと」がある。発展・探究問題は裏表紙から逆向きに載せている。</p>		<p>(1) 紙質がよく、製本も適切である。活字や図表等が鮮明であり、ユニバーサルデザインの視点でつくられている。QRコードが章頭に掲載され、デジタル教材の閲覧ができる。</p> <p>(2) 巻末には「学びの自己評価表」が掲載されている。本冊の他に、別冊の「探究ノート」がある。</p>	

	発行者	1 1 6 日本文教出版
書名	中学数学	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 数学的な見方・考え方や学習の進め方を適宜示すことで、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動が充実するよう工夫されている。</p> <p>(2) 単元の導入等では、日常生活、地理や歴史に関する事柄、実験等の幅広い分野からの課題が取り上げられていて、他教科との関連を考えさせるなど、教科等横断的な視点の学習が適切に位置付けられている。</p> <p>(3) 各章の前に、小学校での学習でつまずきやすいと思われる内容や中学校の学習に関連した内容などがまとめてあり、今後の学習の基礎が定着できるように工夫されている。</p>	
内容	<p>(1) 単元の導入前に既習の確認を行うなど、生徒の既習事項の定着を図る工夫があり、県の教育施策に適合している。</p> <p>(2) 解法の式の中の重要な式を色分けし、解法の過程の中で着目しやすい工夫がなされている。</p> <p>(3) 各学年に防災に関する素材を取り上げ、生活や社会の中の事象を数学を使って解決する方法を示している。</p> <p>(4) 各章のはじめに既習事項の復習問題が配置されている。補充問題は巻末にまとまっており、自分で学習を進めていく際に取り組みやすくなっている。</p>	
造本	<p>(1) 紙質がよく、製本も適切である。活字のフォントや図表の色使い等、ユニバーサルデザインの視点が取り入れられている。QRコードが掲載され、デジタル教材の閲覧ができる。</p> <p>(2) 巻末の「対話シート」は、切り取ってノートに貼れるようになっている。索引には英語の表記もある。</p>	

理科の観点

1. 新しい学習指導要領への対応

(1) 「主体的・対話的で深い学び」の実現

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業展開がしやすく、言語活動や体験活動を取り入れた学習活動が充実できるよう、工夫されているか。

(2) 学習基盤の育成及び教科等横断的な視点

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を教科等横断的な視点に基づいて育まれるよう工夫されているか。

(3) 教科の目標への適合

学習指導要領理科の目標に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

【理科の目標】

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2. 内容について

(1) 県の教育施策への適合

県教育振興基本計画に照らし、内容が適切に取り上げられているか。

(2) 生徒への適合

- ・内容が系統的・発展的に配列されているか。
- ・生徒の発達段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ、文章が平易で理解されやすく、記述の分量は適切であるか。

(3) 地域性への適合

話題や題材が地域性を考慮した内容の広がりをもったものであるか。

(4) 補充的・発展的な学習

個々の生徒の理解に応じ、きめ細かな指導ができるよう配慮されているか。

3. 造本等

(1) 印刷・製本

活字・写真・図表等の印刷が鮮明で、表紙・装丁・紙質がよく、製本がしっかりしているか。

(2) 扱いやすさ

判型、厚さ、重量等、生徒が学習する上で、扱いやすいように配慮されているか。

	発行者	2 東京書籍	発行者	4 大日本図書
書名		新しい科学		理科の世界
新しい学習指導要領への対応		<p>(1) 構成の中で各節の導入で、学習内容に関する気付きを引き出し、主体性を高めるようにしている。生徒のキャラクター同士の対話や登場する博士により、具体例を示すことで対話を引き出すよう工夫されている。</p> <p>(2) 他教科で学習する内容と関連している部分をマークを用いて明示しており、複合的なつながりの中で知識を定着させることができるように配慮されている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野（物質・エネルギー）、2分野（生命・地球）の内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p>		<p>(1) 構成の中で生徒が主体的に活動できるように、探究の理解をマークなどを用いて活動の流れがわかるようにしている。観察や実験によって、結果を分析・解釈する場面を設けることで深い学びが実現できるよう工夫されている。</p> <p>(2) 単元末に他教科と関連する学習内容が示されているため、単元の学習内容から、さらに学びを広げることができるように工夫されている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野（物質・エネルギー）、2分野（生命・地球）の内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p>
内容		<p>(1) 第3期千葉県教育振興基本計画の基本目標に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> <p>(2) 単元ごとにテーマが大きな文字で表現されており、既習事項を用いて総合的に考えられるように配慮されている。</p> <p>(3) 大地の変化で本県の地震による液状化の被害やナウマンゾウの化石、地層の重なり方の写真の掲載がされている。</p> <p>(4) 補充的・発展的な学習単元末は重要語句がまとめられ、基本問題と活用問題に分け、知識力と思考力が段階的に定着できるように工夫されている。</p>		<p>(1) 第3期千葉県教育振興基本計画の基本目標に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> <p>(2) 既習事項や生活経験を写真やイラストを使って振り返ることができるように工夫され、系統的に学習を進められるよう配慮されている。</p> <p>(3) 大地の変化で本県の地層や堆積岩、化石の写真が掲載され、チバニアンの説明がされている。単元末の問題でも本県の資料から出題がある。</p> <p>(4) 単元末は重要語句がまとめられ、基本問題と発展的な問題に分け、知識力と思考力が個々に定着できるように工夫されている。</p>
造本		<p>(1) ユニバーサルデザインフォント・カラーユニバーサルデザインの使用。化学物質アレルギー対応、植物インキ使用。QRコードがある。巻末に学習を支援する付録がある。</p> <p>(2) B5判より天地が40ミリ長いA4スリム判、全学年とも1冊の合本である。</p>		<p>(1) ユニバーサルデザインフォント・カラーユニバーサルデザインの使用。化学物質アレルギー対応、植物インキ使用。QRコードがある。ARのアプリがある。</p> <p>(2) B5判、全学年とも1冊の合本である。</p>

	発行者	1 1 学校図書	発行者	1 7 教育出版
書名	中学校科学		自然の探究	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 構成の中で探究の仮説設定や、計画立案の場面は必ず生徒の話合いの場を提示している。各単元末に、深い学びを実現する活動例を設け、どのように学ぶかがわかるよう工夫されている。</p> <p>(2) 他教科と関連している内容であることを示すためのマークを用いて、学習内容と様々な教科とのつながりを感じられるように工夫されている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野（物質・エネルギー）、2分野（生命・地球）の内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p>		<p>(1) 構成の中で各単元に1～2か所、紙面の右上に質問項目を入れ探究活動を行うことをとり入れている。「仮説」「計画」の場面において生徒キャラクターによる対話の例を多く提示することで、生徒の対話を引き出すよう工夫されている。</p> <p>(2) 他教科とのつながりを感じられるよう工夫されており、自然災害に関する学習では、各教科での学習を生かして話し合う設定がされている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野（物質・エネルギー）、2分野（生命・地球）の内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p>	
内容	<p>(1) 第3期千葉県教育振興基本計画の基本目標に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> <p>(2) 1時間ごとの「見方・考え方」が示されており、授業の見通しをもち、取り組みやすい構成になっている。</p> <p>(3) 大地の活動で本県の砂岩泥岩互層や断層の露頭サンゴ、トウキョウホタテの化石の写真の掲載がされている。</p> <p>(4) 単元末は、振り返りを行うことで知識の定着ができるようになっている。更に学習した内容を生かして考えることで、思考力が定着できるように工夫されている。</p>		<p>(1) 第3期千葉県教育振興基本計画の基本目標に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> <p>(2) 単元ごとに学習の系統や、活用したい既習内容を示し、学習が進めやすくなるようにレイアウトを工夫している。</p> <p>(3) 大地の成り立ちと変化で本県の地層や河口、化石の写真の掲載や、チバニアンについての説明がされている。</p> <p>(4) 単元末は重要語句がまとめられ、発展的な問題で知識力や思考力が定着できるように工夫されている。</p>	
造本	<p>(1) ユニバーサルデザインフォント・カラーユニバーサルデザインの使用。化学物質アレルギー対応、植物インキ使用。QRコードがある。巻末にホワイトボードとして利用できるページがある。</p> <p>(2) A B判、全学年とも1冊の合本である。</p>		<p>(1) ユニバーサルデザインフォント・カラーユニバーサルデザインの使用。化学物質アレルギー対応、植物インキ使用。QRコードがある。巻末に学習を支援する付録がある。</p> <p>(2) A B判より縦が3ミリ長いA B変形判全学年とも1冊の合本である。</p>	

	発行者	6 1 啓林館
書名	未来へひろがるサイエンス	
新しい学習指導要領への対応	<p>(1) 構成の中で各単元に1つ、探究の過程に主体的に取り組む活動を設定し、生徒の活動をサポートしている。「比較」「作図・モデル」「発表」などのマークを添え対話的な場面を引き出すよう工夫されている。</p> <p>(2) 他教科と関連している学習内容には、その教科名を表示し、学びの広がりや深まりを実感するきっかけが与えられるように工夫されている。</p> <p>(3) 理科の目標や1分野（物質・エネルギー）、2分野（生命・地球）の内容区分に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p>	
内容	<p>(1) 第3期千葉県教育振興基本計画の基本目標に照らし、内容が適切に取り上げられている。</p> <p>(2) 系統的な学習が行える構成になっている。科学的に課題を解決する手順に沿って内容が学びやすいように構成されている。</p> <p>(3) 活きている地球で、本県の地震による被害、大地の変化による断層の写真の掲載やチバニアンの説明がされている。</p> <p>(4) 単元末は重要語句がまとめられ、発展的な問題で読解力や思考力が定着できるように工夫されている。</p>	
造本	<p>(1) ユニバーサルデザインフォント・カラーユニバーサルデザインの使用。化学物質アレルギー対応、植物インキ使用。QRコードがある。巻末に、探究を支援する付録がある。</p> <p>(2) A B判、全学年とも1冊の合本である。</p>	